

## Adobe® GoLive® CS(バージョン 7.0.2)お読みください

このファイルには、最新の製品情報、GoLive CS マニュアルの更新情報およびトラブルシューティングに関するヒントが記載されています。トラブルシューティングおよび機能説明について詳しくは、ユーザガイドまたはアプリケーションヘルプを参照してください。

**重要:** すぐに登録カードを記入して投函していただくか、Adobe GoLive CS ソフトウェアに付属のオンライン登録ソフトウェアを使用して登録を行ってください。テクニカルサポートおよび重要な製品アップデート情報を受け取るには、登録が必要となります。

////

### 必要システム構成

#### Windows®

- Intel® Pentium® III または 4 クラスプロセッサを搭載したパーソナルコンピュータ
- Microsoft® Windows 2000 日本語版 (Service Pack 3)、Windows XP 日本語版
- 128 MB 以上の RAM (192 MB 以上を推奨)
- 200 MB 以上の空き容量のあるハードディスク
- 1,024 x 768 以上の画面解像度をサポートするディスプレイ
- 16 bit 以上のカラー表示が可能なディスプレイ、ビデオカード (24 bit カラー以上を推奨)
- CD-ROM ドライブ
- マルチメディア機能を使用するには QuickTime 6.3 と QuickTime 3GPP コンポーネントが必要

#### Macintosh

- PowerPC® G3、G4、G5 プロセッサ
- Apple Mac OS X v.10.2.4 ~ 10.2.7 日本語版 (Java Runtime Environment 1.4.1 が必要)、Mac OS X v.10.3 日本語版
- 128 MB 以上の RAM (192 MB 以上を推奨)
- 200 MB 以上の空き容量のあるハードディスク
- 1,024 x 768 以上の画面解像度をサポートするディスプレイ
- 16 bit 以上のカラー表示が可能なディスプレイ、ビデオカード (24 bit カラー以上を推奨)
- CD-ROM ドライブ
- マルチメディア機能を使用するには QuickTime 6.3 と QuickTime 3GPP コンポーネントが必要

**注意:** 最新の QuickTime のインストールプログラムは、[www.apple.co.jp/quicktime](http://www.apple.co.jp/quicktime) から入手できます。

////

### カスタマーサポート

よくあるご質問 (FAQ) の検索、ユーザフォーラムの閲覧、テクニカルニュースレターへの登録など、製品に関するさまざまな情報をインターネットで閲覧することができます。ぜひご利用下さい。また、ユーザ登録をしていただくと無償電話サポート、有償サポートを受けることができます。サポートを受ける際にはシリアル番号、またはサポート契約番号が必要となりますので、お手元にご用意の上、お問い合わせ下さい。各サポートの詳細情報は、下記ページまたは添付冊子をご覧ください

<http://www.adobe.co.jp/support/>

////

### 7.0.2 で安定性が向上した諸機能

#### CSS

- CSS パレットを経由して、まだ存在しない外部 CSS ファイルに新規リンクを追加する場合の動作

## DHTML

- DHTML タイムラインでの、アクションのコピー、カットおよびペースト

## QuickTime

- QTScript でサポートされていない配列プロパティに対するアクセスの試行
- 保存されたムービーに対するサウンドまたは MIDIトラックの追加
- QuickTime ムービーの解析に失敗したときに、「キャンセル」ダイアログが存在しないか表示されないために GoLive CS がフリーズする現象

## SDK

- GoLive SDK 7.0r1 readme.html に、GoLive 7.0.2 で修正された SDK の問題をすべて記載
- サイズの制約により、SDK のマニュアルとサンプルの一部は 7.0.2 リリースに含まれていません。SDK の完全なドキュメント、修正項目の一覧および SDK の最新バージョン(現時点では r3)は、<http://partners.adobe.com/asn/golive/download.jsp> からダウンロードできます。

## SWF

- SWF モジュールが読み込まれた状態での、圧縮された Macromedia Flash MX 2004 ファイルの埋め込み

## Version Cue

- Version Cue プロジェクトに接続している状態で、新規または更新されたスクリプトライブラリをチェックインしてからビューを更新する場合の動作

## Web 設定

- Web 設定ダイアログでの DTD 読み込み
- GoLive MarkupGlue に既存の列挙値が 1 つもない状態で、Web 設定の使用中に「列挙値を追加」をコンテキストメニューから選択した場合の動作

## 環境設定

- アップデートマネージャモジュールを無効にした後に、GoLive CS 環境設定でアップデートマネージャを選択した場合の動作

## サイト

- GoLive 6.x サイトを開いてアップデートする場合の動作
- ファイルを追加ダイアログに「c:\」と入力した場合の動作
- サイトプランニングモジュールが無効の状態にて修整したファイルを、サイトプランニングモジュールを有効にして開いた場合の動作
- サイトダイアグラムビューの設定
- サイト環境設定の「生成アイテム用のフォルダ」にスペースを含んだフォルダ名が指定されている状態で、「サイト整理」を実行し、孤立ファイルをサイト内にコピーさせる場合の動作
- 「スクリプトライブラリを統合」の使用
- ローカルの公開サーバに接続している状態で、スクリプトライブラリの名前を変更する動作

## テキスト

- テキストドキュメント内でのテキストマクロの使用

## 日本語

- ソースモードに設定されたデフォルトのテーマセットに対する、フォントオプションの変更

## プラグイン

- HTML ポップアップを「埋め込み」から「オブジェクト」に変更した後に、レイアウトビュー内にあるプラグインオブジェクトのレイアウトウィンドウをリサイズした場合の動作

## リンク

- 「リンク警告を表示」が有効になっている画像から「リンクを削除」を選択した場合の動作

////

## **7.0.2 で解決したその他の問題**

### **CSS**

- CSS エディタに切り替える際に最小幅と最小高さの値を維持

### **DHTML**

- レイアウトビューでレイヤーの位置を移動するとレイヤーサイズが変化する問題を修正

### **FTP**

- Sun Solaris 8 サーバに接続する場合の問題を修正

### **GoLive 用パッケージ**

- GoLive がバックグラウンドで動作している間もパッケージプレビューのレンダリングを実行するように修正
- パッケージのデタッチ後に、一致しない span タグを削除
- 表示インスペクタのアセットビューで発生していたスクロールの問題を修正

### **QuickTime**

- 引用符を付けた演算子がコンパイラのエラーの原因となっていた問題を解決、文字列として正しく認識されるように修正

### **URL ポップアップ**

- リンクされた URL ポップアップを含むページ内の相対リンクが維持されるように修正

### **検索**

- ソース内の検索が、JavaScript エディタウィンドウで開かれている内部 JavaScript に対応

### **コンポーネント**

- コンポーネントで複数の style ヘッダ要素の読み込みに対応

### **コンテキストメニュー**

- 新規ページの作成後、利用可能なフォントをコンテキストメニューに正しく表示

### **サイト**

- 「ファイル」タブおよび「エクストラ」タブ内で不定期に発生していたコンテンツリスト表示の問題を修正
- AppleShare サーバ上の GoLive 6.x サイトを開いて変換した場合に GoLive 6.x のバックアップサイトファイルが破壊されることがある問題を修正
- Mac OS 10.2 で新しいカラーラベル機能を使用すると、サイトの環境設定でステータスの色が正しく表示されなかった問題を修正
- ローカルのパーティションおよびボリュームに対するローカルファイルブラウザ接続の問題を修正
- ライブラリパレットから PHP サンプルサイトをコピーできるように修正
- 同じ名前のファイルが複数あるフォルダ構造の削除に対応
- サイト設定を変更した後のサーバアップロードの際、ソースのコメント、Adobe エlement およびスペースが正しく除去されるように修正
- URL インスペクタでのパラメータ追加に対応
- サイトの書き出しまたは設定の除去を実行すると、PNG、SWF、JPG、SVG ファイルの長いファイル名が切り捨てられる問題を修正

### **スマートオブジェクト**

- Web 用に保存の出力設定に基づいて、スライスした要素の配置が特定の条件で切り捨てられる問題を修正

## ソース

- ソース表示からのマルチページドキュメントの印刷
- CSMagicAttribute の「エレメントとして "[...]" をスキャン」が有効になっていると「ソースコードの書き直し」で Lasso エレメントが破壊される場合がある問題を修正

## テーブル

- アプリケーションのモードを切り替えるとテーブルセルおよびセル範囲のコンテンツが失われ、正しく表示されなくなる問題を修正

## テンプレート

- テンプレート化されたページを XHTML に変換するとテンプレート機能が破壊されることがある問題を修正

## トランジション

- ドキュメントコンテンツから XHTML への変換が、閉じたとき保存されるように修正

## パフォーマンス

- 日本語版 Mac OS 10.3 システムで GoLive SDK モジュールを使用する場合のパフォーマンスを改善

## レイアウト

- グリッド配置を変更した後のグリッド表示の問題を修正

## レイアウトグリッド

- レイアウトグリッドからテーブルへの変換機能を強化

## ロールオーバー

- スマートロールオーバーの「over」および「down」ステータス内で参照が正しく解析されるように修正
- コンポーネントとして保存されたページ内のロールオーバーに「preloadImagesCmp...()」関数呼び出しが正しく書き込まれるように修正
- 「ロールオーバー画像を検出」を選択すると、最小化されているロールオーバーパレットが閉じる問題を修正
- サムネール(大)およびサムネール(小)のロールオーバーパレット表示に関する機能を強化

////

## 7.0.2 で解決した、日本語およびダブルバイトに関する問題

### Co-Author

- ファイル名にダブルバイト文字を使用したファイルから Co-Author セクションを作成した場合の安定性の向上
- インラインテキスト、テキストブロックおよびスタイルテキスト経由の入力を使用する場合の、ダブルバイト関連の問題を修正

### QuickTime

- QuickTime スクリプトエディタで日本語に正しい Mac エンコーディングを使用するように修正

### アクション

- Mac OS X プラットフォームで発生していた多数の問題を修正

### サイトダイアグラム

- Mac OS X と Windows の間でプラットフォームを移動する場合の、サイトダイアグラム内のダブルバイト文字が正しく維持されない問題を修正

### ソーステーマ

- ソースのデフォルトテーマセットに対してデフォルトフォントオプションを変更した場合の安定性の向上

////

### **7.0.2 で解決した、GoLive CS Co-Author に関する問題**

- ファイル名にダブルバイト文字を使用したファイルから Co-Author セクションを作成した場合の安定性の向上
- インラインテキスト、テキストブロックおよびスタイルテキスト経由の入力を使用する場合の、ダブルバイト関連の問題を修正
- セクションテンプレートフォルダ内にページを作成した後で、Co-Author パレットを経由して範囲を適用した場合の安定性の向上
- 「次へ」ボタンを使用した場合の安定性の向上
- アイテム名が同じ複数のアイテムを使用する場合の安定性の向上
- Co-Author エディタウィンドウをリサイズした場合のレンダリングの問題を修正
- 3 つ以上のセクションを作成すると GoLive がフリーズする問題の修正
- テンプレート名に特殊文字が含まれる場合に弟ページへのリンクが正しく動作するように修正
- サイトファイルのパスに特殊文字が含まれる場合に Co-Author プレビューが正しく動作するように修正

////

© 2004 Adobe Systems Incorporated. All rights reserved.

Adobe, Acrobat, Co-Author, GoLive, InDesign, Photoshop, Reader and Version Cue are either registered trademarks or trademarks of Adobe Systems Incorporated in the United States and/or other countries. Mac and Macintosh are trademarks of Apple Computer Inc., registered in the United States and other countries. Microsoft and Windows are either registered trademarks or are trademarks of Microsoft Corporation in the United States and/or other countries. Pentium is a registered trademark of Intel Corporation. PowerPC is a registered trademark of IBM Corporation in the United States. All other trademarks are the property of their respective owners.